

# ここで愉しみたい

## NOBUKIYO 100



小田原市延清に、  
新しい分譲地の提案です

School	Store	Hospital	Park	City Hall
12 min	5 min	20 min	10 min	10 min
千代小学校	コンビニ	曾我病院	上府中公園	上府中支所

 瀬戸建設株式会社

神奈川県小田原市久野 2267 TEL : 0465-34-7711 FAX : 0465-35-2862

建設業免許 : 国土交通大臣許可 (般・特-23) 第 24267 号 / 宅地建物取引業免許 : 神奈川県知事 (9) 第 12794 号

買うのは土地ではなく暮らしです

## NOBUKIYO 100

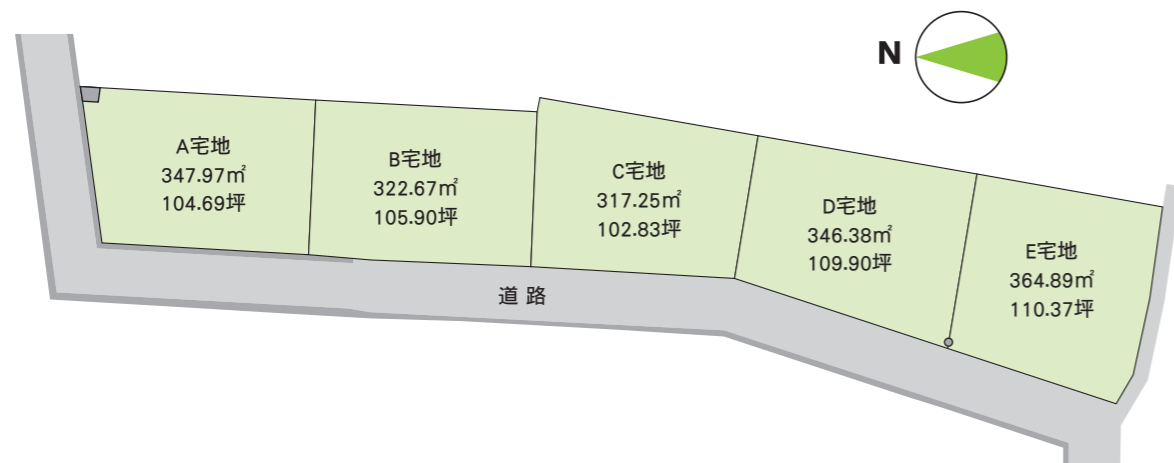
周辺に「ほたる田」や「くぬぎ林」などの自然が広がる、小田原市延清エリアの土地のご紹介です。この土地の魅力は、敷地内で自然を感じられる、ちょうど良い100坪という敷地の大きさ。全区画が「優良田園住宅」に指定され、建ぺい率30%、緑地面積20%のレギュレーションを受けるため、ゆとりある周辺環境が実現します。そして、海にも山にも近く、平坦な土地柄という立地なので、どこへ行くにも自転車を使ってポタリング気分でお出かけできます。

ゆったりとした敷地と恵まれた環境は多彩な趣味やライフスタイルを抱擁します。

マリナー、アウトドア、キャンプ、フィッシング、ガレージ、家庭菜園、サイクルスポーツ...

これらの「暮らしのキーワード」をもとに、西湘エリアで活躍するそれぞれの分野のプロに話を聞いてみると、駅の近くや交通の便など、一般的な不動産価値から一步引いた違った視点で、本当に豊かな暮らしは何かということを考えさせられ、「買うのは土地ではなく暮らし」であるということがわかりました。

敷地の広さを生かして、趣味や遊び空間を盛り込んだ「ぜいたくな暮らし」を造ってみてはいかがでしょうか。小田原の自然に囲まれた土地「NOBUKIYO 100」を是非ご検討ください。

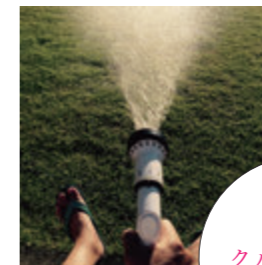


休日は船長になろう

(有) ロッキーマリン  
島田絵梨



サーフィン



クルマイじり



パドルボード



バイクガレージ

AFURO MOTORCYCLE  
平井努



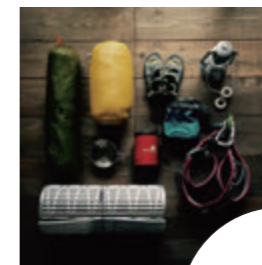
日曜大工



家庭菜園

Home Base

sotosotodays  
野毛陽平



My farm

はなまる農園  
石井久喜







## 自転車のある日常

朝少し早く起きて軽く朝食を食べる。テラスで日を浴びて朝食を摂ることで、少しずつ体が目覚めていく。ロードバイクをガレージから引っ張り出し、まだ重い身体でペダルをゆっくりと漕ぎ始める。今日は波が高いみたいだから、海の見えるコースに行こう。その日の気分によってコースを変える。田園風景を抜けて山側に向かうか、幹線道路を抜けて海沿いに向かうか、いくつもの選択肢があるからこの土地が好きだ。時計を確認して、もう少し遠くまで行きたい気持ちを抑えつつ帰路につく。バイクをガレージにしまい、シャワーを浴びた後は心も身体もさわやかに目覚めている。さあ、仕事に行こう。この一日の始まりに、身体に良いことをした充実感は一日続く。今日は仕事を早く終わらせて、家族と週末のサイクリング計画を立てよう。そうだ、バイクのメンテナンスもやろうかな。



酒匂川サイクリングコースまでは自転車では約 15 分

## 休日は船長になろう

週末、早朝に目覚めて空を見上げると、突き抜ける青空と清涼な空気の香り。思い立って30分後には浜辺に到着。今から起こる海の上でのドラマにワクワクしながら、タックルを用意する。キッチリとメンテナンスされた船体と、自慢のタックル。魚探のスイッチを入れ、まずはどのポイントを攻めようかと作戦を考える。天気図もチェックした。今日いっぱい波も風も穏やかだ。自分が船長になる。だからできる、ワガママな遊び。自然の近くに暮らすことで、お金では買うことのできない感動が身近にある。舵をとり、スロットルを開ける。船長になるって実は意外と誰にでも可能なことなのです。さあ出航だ。



真鶴「岩港」までは海岸線を車で走って約 30 分





## Home Base

山・川・海そして家でも遊ぶのが好きなせいで、家族もアウトドアが好きになり、皆で道具を用意してフィールドへ持ち出すキャンプは、家族の楽しみ。月に1〜2回のキャンプをしています。それだけでは飽き足らず、家の庭やウッドデッキや屋上でアウトドアを楽しむこともあり、簡単にテーブル・イス・グリルを出して BBQ を楽しんだり、テントやタープを建てて時間を作っては息子と楽しんでいます。私の中のアウトドアは、一歩外に出て楽しく外遊びができれば、それがアウトドアなんです。焚火台で火を囲む空間は、不思議とお互いの距離を近づけ家族や仲間とも心地よい会話が愉しめる、新たなコミュニケーション空間です。第二のアウトドアリビングは私の HomeBase に欠かせない空間となっています。



ウッドデッキにテントを張ってプチキャンプというのも面白い

## My farm

農業を始めるきっかけは、妻のお腹に生命が誕生した時からでした。農家が自分の家で食べる野菜とお客様に販売する野菜とでは、畑も使用する農薬も違うというのはよく聞く話です。「家族が食べるものと同じものをお客様に作らなきゃ」という思いで始めました。理想のMy Farmは玄関を出てすぐ目の前にある畑。沢山採れたら近所の方と違う野菜や物とを物々交換、とても良いコミュニケーションが生まれ、野菜たちが教えてくれる美しい料理と食事と季節が楽しみになり、気が付くと家族の会話が増え、地域の人達と楽しいBBQが始まっていました。楽しい暮らしのMy Farm。



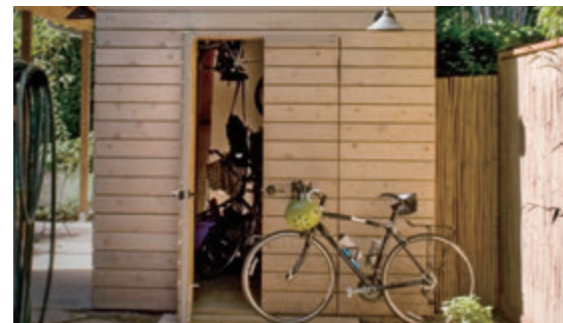
庭先で、なかなか手に入らない珍しい野菜を育てるのも嬉しい





## バイクガレージ

生まれた瞬間からいつもある光景がバイクだったり、車だったり当たり前であって空気の様だった…。でも、自分で免許を取って乗るようになる頃から空気では無く、1つの存在に変わっていった。そんな風に思っているとガレージには仲間が来るようになり、いろいろな話をして時間を過ごしたり、メンテナンスをして時間が経ったりして意味のある時間が日々増えていく。別に何かをする事に理由は求めないけど、場所があって初めて何かを出来る事に気がつく事がある…。ガレージはそんな場所でありたい。



庭先に小さいガレージをDIYすると愛着もひとしお

## 火を愉しむ時間

薪選びで肝心なのは、とにかくよく乾燥したものをを使うこと。湿った薪を使うと、ストーブ内で水分が蒸発するまで時間がかかり、燃焼効率が悪い上にススやタールが発生しやすい。1年以上寝かし、十分に乾燥させた薪なら問題ない。ナラや、カシ、クヌギなどの広葉樹は、おき火になってからの火持ちが良く、ストーブのなかでユラユラと揺れる火をみていると癒される。薪をつくることから始まる薪ストーブのある暮らし。世の中が便利になればなるほど、ユラユラと揺れる火が恋しくなる。現代人に必要なのは、火そのものを愉しむことかもしれません。



寒い冬に屋外でアウトドアストーブを愉しむというのも面白い



# NOBUKIYO 100

## 暮らしのイメージ

SOHOのある家  
静かな立地なので  
SOHOもおすすめ

太陽光発電と家庭菜園で、  
自給自足の生活を実現

ガレージのある家

リビングとつながるウッドデッキ  
をトコトコ歩いていくとその先には  
男の趣味満載のガレージ小屋が！

アウトドアリビングのある家  
庭先のデッキにタープを張って、  
クーラーをつけないスローライフ！

庭先から我が家を眺める  
というゼイタク

家庭菜園がある家

100坪あれば家庭菜園スペースも大きくとれる！

敷地の西側が道路に接しているため、みんなで道路側に高木を植えると、素敵な街路が形成されます。また、樹は夏の強い西日をカットしてくれるので住み心地にも良い効果を与えます。建物は真南を向けて建てられるので太陽光発電や太陽熱温水器などの利用効率も高く、パッシブデザインを用いた設計にすれば省エネライフが実現します。敷地面積100坪、建ぺい率30%という制約は決して不利な条件ではなく、むしろ豊かな住環境を約束するものです。建物はそれほど大きく作らず、外部空間を上手く設計して楽しい家を作ることをおすすめします。この5棟の分譲地に、それぞれの家族の個性を現す家々が並ぶことを想像するとワクワクします。



一級建築士事務所  
アトリエけい  
設計 加藤景

